

# とんがらし通信

また飲みに行きたいな♪  
コーヒーおいしい!

No. 235

～主な内容～

- ・施設長コラム ・夏まつり
- ・活動報告（塩釜花火大会、あいぱく、BBQ）
- ・Close-up! ・研修
- ・職員コラム ほか

仙台つどいの家編集室  
発行責任者 山口 収  
発行日 2018年9月25日  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16  
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752  
E-mail [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)  
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



## 仏作って魂入れず の巻

9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震により、被災されたすべてのの方々にお見舞い申し上げます。大規模な土砂崩れやライフラインの寸断などにより、今も多くの方が不自由な生活を余儀なくされていると聞きます。地震に遭われた方が一日も早く日常を取り戻されますようお祈りいたします。

あきれ果てて言葉も出ません。日頃から我が国の政治には落胆させられることが多すぎて、憂い、哀しみ、あきらめ、拳句に国民の政治離れが進んでいるのだと思います。このたびの『障害者雇用水増し問題』も、一部のメディアが申し訳程度に報道していましたが、加藤厚生労働大臣の謝罪で幕引きされた感が大きいです。しかし、しかし、この問題、大臣たちの謝罪くらいで簡単に終わらせてしまっただけでは困ります！

そもそも国は1960年に『身体障害者雇用促進法』を制定し、事業主による障害者雇用を後押しする政策を打ち出しました。当時はまだ『努力目標』としていましたが、1976年には正式に法的義務とし、順次、知的障害者、精神障害者も雇用すべきしょうがい者の範囲に含まれるように改正され、名称も『障害者雇用促進法』となりました。同時に、常用労働者全体に占めるしょうがい者の雇用目標割合を『法定雇用率』として定めます。段階的な改正を経て、現在は民間2.2%、国・地方公共団体2.5%、都道府県教育委員会2.4%以上となりました。これを下回った事業主には不足人数1人あたり月5万円の納付金が課されることとなります。つまり、これまで国主導でしょうがい者の雇用を積極的に推し進めてきたということです。この一連の流れは、しょうがい者福祉に携わる者として大変喜ばしく、賛同を持って受け止めていたつもりでしたが。しかし。。

8月、障害者雇用の施策を推し進めてきたはずの中央省庁の障害者雇用数が、公表されていた約6,400人から3,460人も少なかったことが明らかになりました。つまり、しょうがい者として雇用されていた半数以上が対象となるしょうがい者ではなかったということです。雇用率も平均2.49%という公表に対して、実際は民間の法定雇用率を下回る1.19%でした。各省庁は慌てて『手帳の確認を怠った』『健康診断の診断書をもとにカウントした』など、故意の水増しではないことを強調していますが、中には義務化された1976年から42年間にもわたって実際と異なる人数を申告していた省庁もあり、極めて悪質と言わざるを得ません。これは単に3,460人分のうそをついていたということにとどまらず、この間『施策を推し進めるべき中央省庁によって、3,460人のしょうがい者が労働する機会を奪われ続けていた』という、とてもとても重いことなのです。はたしてどれだけの大臣・官僚がそういう認識を持ってこの問題を受け止めているのでしょうか。その後の調査により、現在も地方自治体や教育委員会などで次々に水増しが明らかになってきています。

会見で加藤厚生労働大臣は、『各省庁で今年中に法定雇用率を達成するよう努力するが、それが難しければ来年中に達成すべく取り組んでまいります』とコメントしていましたが、私にはこれはいかにも『法定雇用率をクリアさえすれば…』という薄っぺらな発言に聞こえて仕方がありませんでした。また、民間も含めて比較的軽度のしょうがい者の奪い合いになるのではないかと懸念も広がっていると聞きます。これではまさに単なる『数合わせ』にほかなりません。障害者基本法の改正・障害者差別解消法の成立・障害者権利条約の批准の流れの中で、私たちはさまざまな場面でしょうがいのある人の『合理的配慮』について考えてきました。障害者雇用促進法が『しょうがいのある人も安心して働ける職場作り』のために実のあるものになるように注視していく必要があります。

(管理者 山口 収)



# 夏の風物詩

## 仙台つどいの家 夏まつり

今年の夏は暑かったですね～！でも台風が多いと思いませんか？？

仙台つどいの家の3大イベントの一つ、夏まつりがやってきました。今年で3回目になります。毎年、仙台七夕の前夜祭（花火大会）と重なっていましたが、今年は重ならなかったこともあり、近所の方々や遠方の方々が去年の倍近くもいらしていただいて、驚くほどの来客になりました。

今年度もメインのステージでは6団体の方々が出演（演奏）してくださり、大いに会場が沸きました。幸町中学校ブラスバンド部の皆さんをはじめ、すずめ踊り、バトントワリング、サンバ、太鼓、エレキヴァイオリンの演奏で会場はお祭りムード一色で、つどいの家利用者さんも前に出て、一緒に歌を歌ったり、楽器を鳴らしたり、踊ったりしていました。

「すごく楽しかったわ～！」（欣也さん）「これ誰の曲？」（美奈さん）「前に出て踊ったよ～！」（共博さん）。。

そして、お祭りに欠かせないのが露店ですよ。つどいの家の敷地を目一杯使ってテントを張り、焼きそば、フランク、焼き鳥、海鮮焼き、ビールに酎ハイなどなど…去年のベースを上回る食材量を準備してスタートしたのに、なんと約2時間で完売（笑）。ヤバい・・・これから、お祭りが盛り上がるとしているのに、お客さんもまだまだ来ているのに食料がない・・・急遽、職員が食材を買いにイオンにダッシュというハプニングもありました。これも、手作り夏まつりのよいところですよ！（\*^\_^\*）



当日は天候にも恵まれて心地よい気温の中、大盛況のうちに終わることが出来ました。当日までの準備を含め、みんなの連系プレーが大成功の秘訣。お父さん方には当日の露店お手伝いのほか、事前に駐車場の草刈りなどのご協力もいただきました。また、地域の皆さんや市民センターの方々に協力していただき、開催できるまでの物品を借用させて頂くことが出来ました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

来場くださった地域の皆様に笑顔で楽しんでもらえたことが、なにより一番の喜びだったと心から感じています。また来年も必ずやります。今年より盛大にしたいと思っていますので、皆さんも期待しててください！！本当に有難うございました。

（記：有住）



# 幻の!? 塩釜花火大会

7/15(日)にけやき・さんしょの利用者さん4名で塩釜の花火大会に行って来ました。夕方に集合し、車でいざ出発!!車の中では若松智香さんが嬉しそうにお話をして、滝口奈美さん・庄司篤史さんは体を揺らし、手をトントン叩いたり、いつも目を閉じていることの多い後藤彩也佳さんは目をしっかり開け、会場に着く前から気持ちは盛り上がっていました。塩釜駅前の駐車場につき、車を降りると周りは人・人・人でいっぱい。イオンの屋上に上がり花火が上がるのを待ちました。イオンの屋上も大勢の人が待っていて、屋台が出ていました。早速、手羽元・じゃがチーズ・タコ焼き・イチゴ削りと屋台のごちそうを美味しく頂きました。だんだんと暗くなり、花火大会が始まる時間になり空の方を皆さん眺めていました。すると、パンパーン・ドーン!!と何やら賑やかな音が聞こえてきますが、花火らしき明かりは見えません。実は、その日は霧が濃く、うちわで一生懸命仰ぎましたが、最後まで花火を見ることが出来ませんでした。そんな中、彩也佳さんは花火のリズミカルな音を楽しんでいたのか、空の方を見つめ、笑みを浮かべていました。帰りの車の中でも、皆さんお祭りの話に興奮冷めやらず、大変賑やかでした。

花火を見ることが出来なくて残念でしたが、夜の外出・人混み・屋台のごちそう、普段体験できないことを体験でき利用者みなさんは大変満足したようです。来年は「絶対に花火を見るぞ〜!!」との決意で帰途につきました。(記:角田)



## アイスクリーム万博(あいぱく)がやってきた



8月20日、21日に三井アウトレットパーク仙台港で開催された「アイスクリーム万博(あいぱく)」にさんしょメンバー全員で行って来ました。東北初開催ということで、平日にも関わらず沢山の人が来ており、人気のブースには2時間待ちの行列ができていました。全国各地の美味しそうなアイスクリーム達を目の前にテンションが上がるメンバー達。パンフレットとにらめっこして、食べたいアイスを選ばれました。今回は、昨年のバザーで、さんしょで販売した手作りマグネットの売り上げの2000円をアイスクリーム代として使用しました。(今年も販売予定ですのでヨロシクお願いします☆)



マンハッタンロールアイスクリームのマンゴー&マンゴーは大人気で、職員が1時間20分も並んでゲットできました。他にコールド・ストーン・クリーマリーのミント・ミント・ミント、べつかいのアイスクリーム(チョコ味)を食べました。



さんしょグループには経管栄養の方がいます。お口から沢山は食べられませんが、味見程度はできるので、マンゴー味、チョコミント味、チョコ味を少しずつ味見しました。後藤彩也佳さん、長岡美空さんは、どれも美味しそうに舌を動かして味わっていましたが、チョコミント味が気に入ったようで、ニコニコ笑顔でおいしい〜☆サインを出していました。帰りにお母さん達へ報告すると、チョコミントは初めて食べたそうで、新しい経験ができたと喜ばれていました。これからいろいろな所へ外出して、新しい経験を沢山しましょうね!!(記:佐藤唯)



# BBQコンテスト～！！



「総務は流しそうめんにします！」勢いで決まったメニューでした。

8月17日（金）仙台つどいの家で「バーベキュー（BBQ）コンテスト」を行いました。お盆期間中で、仕入れがなく給食がお休みになっているのを利用して、昼食をみんな一品ずつ持ち寄って食べようという趣旨です。



「総務も入りますか？」と声がかかり、「よ～し!! 総務は流しそうめんにします！」言っちゃいました。「屋根から流そ

うかな～」、「ウォーターライダーのようにくねくね曲がる流しそうめん!!」勢いで言ったけど、一からとなると竹を買うお金はどうしよう…衛生面を考えると…課題ばかりが思い浮かび「難しいかなあ～お好み焼きにしようかな～」とつい諦めてしまいそうに。。

当日。各グループのメニューが出来上がる中、流しそうめんも準備万端。「ながしのケン」スタート。流れていくそうめんを皆さん上手にすくい、おいしいと言ってくれる笑顔に癒されました～！結果は第4位。記録ではなく、記憶に残るBBQコンテストでした。（記：佐々木）



投票はスプーンで（笑）

## 小野寺颯太さん 5日間のインターンシップを終えて・・・

僕は、インターンシップを通して5日間実習させて頂きました。初日は緊張や戸惑いで右も左も分からない状態でした。しかし、職員の方皆さんが一から優しく教えてくださり非常に助かりました。火曜日は職員の方の輪に混ざって「ケース会議」という利用者様の状況について話し合うという会議に参加させて頂きました。そこでは職員の方、一人一人が利用者様に対して「もっとこうしたらより質の高いサービスを提供できるのではないか」というような意見を出し合いながら、利用者様と向き合い福祉の向上を突き詰めていく姿勢に大変感銘を受けました。水曜日は一日だけ、ぴぽっと支倉で相談支援の実習をさせて頂きました。そこでは様々な事情で苦しんでいる人たちがたくさんいるという現状を目の当たりにしました。相談といってもどこまで話に踏み込んでいいのか、どのようなアプローチで助言をするかという判断がとても難しいというふうに感じました。木曜日はつどいの家に戻り、利用者様の支援のお手伝いをさせて頂きました。具体的には、ケーキ作りのお手伝いをさせて頂いたのですが、利用者様が笑っている場面が多く見られ自分も実習の立場ということを忘れ楽しく活動をさせて頂きました。金曜日は、ホームページ作成のお手伝いや電話対応などの事務作業のお手伝いをさせて頂きました。ホームページを作成するということは、僕自身初めての試みでとても新鮮でした。ホームページを作成する授業が来年あるのでしっかり活かしていきたいと思います。電話対応は社会にいれば、必ず行うことだと思うのでつどいの家で社会人の必要な基礎を教えて頂いたことは大変貴重な経験となりました。五日間という短い期間ではありましたが、本当にいい人達に恵まれて楽しく実習することができました。ありがとうございます。



# 訪問の家「現場体験実習」

7月上旬、横浜市栄区にある訪問の家「朋」の見学と磯子区にある訪問の家「集」に3日間現場実習に行ってきました。

1日目の「朋」の見学で感じたことは「障がいの重さを感じさせない活動のチャレンジ精神」です。朋は重度重複障害をお持ちの方が活動し、そのなかには医療的ケアを必要とする方もいます。しかし、そこで行っていた活動が「ビアガーデン」だったのです。障がいをお持ちの方が積極的にアルコールを飲むという印象が私のなかであまりなかったため、とても驚きでした。ビアガーデンのイベントは年に2度行われ、ビールを一から手作りしているということでした。もともとはビールを舐めた利用者さんが笑顔になったというところが始まりでそれをきっかけにビールも作れる！と職員が調べて取り組んだイベントということでした。各グループでおつまみを作って会場の飾りつけも行い、この日のために皆で楽しみに準備してきたことがとても良く分かりました。乾杯の瞬間は皆で盛り上がり、利用者も職員も保護者も楽しい宴会の始まりです。私たちには当たり前にある瞬間も障害をもっているとなかなか味わうことがない一瞬間のではないかなと思ひ、それを当たり前前に活動に組み込んでいるそのチャレンジ精神を見習っていきいたいなと感じました。

2日目～4日目まで訪問の家「集」で現場実習を行いました。それぞれの障害の特性や本人のやりたいことによってグループが分かれており、それぞれに楽しみにしている活動があるのだなと感じました。印象に残った「わーくす」というグループは、作業をするグループだったのですが、作業の提示の仕方にそれぞれの障害特性にあわせた工夫がありました。それぞれの持つ集中力にあわせて「終わり」を明確に提示すること、休憩時間と作業の時間のメリハリをつけるために空間を分けることで自閉的傾向のある方にも分かりやすく配慮されているなと感じました。実習の日は、クッションのなかのウレタンちぎり作業を行っていたのですが、木枠を利用者の方の前に置き、これがいっぱいになるまでちぎったら終わりという提示されており、また違う利用者の方にはまた違った容器でこれがいっぱいになったらお茶を飲んで休憩してまた作業と話していました。一人ひとり集中できる時間の違いや切り替えのタイミングについてすごく考えられて提示されていたことがとても勉強になり、今後何か活動を考えるときに必ず終わりや手順を考えて提示していこうと思いました。

実習のなかでグループホームを何件か見学させていただき、全てのグループホームがバリアフリーで一軒家のなかにエレベーターがついていたことが印象に残りました。人員不足や利用者の方の安全性にも配慮し入浴の介助もリフトで行っているそうです。また、通所施設から歩いて帰る距離にあることはとてもいいなと感じました。音を立ててしまうこだわりのある利用者の方のお部屋には響かない床材を利用して部屋が作られていて、1人1人の思いに寄り添って作られているのだなと感じ、横浜という環境での福祉の手厚さを感じる面もありました。

今回の研修を通して学んだことはここには書ききれないほどあります。場所が離れていても仙台つどいに共通する悩みや考え方があることも知り、この仕事の難しさや楽しさを共有することができました。お忙しい中実習を受け入れてくださった訪問の家の皆さん、本当にありがとうございました。(記：高野)



# 今回の職員コラムは、けやきグループ『高根大さん』です！



## ～ポルトガル紀行～



皆さん、今、海外で一番ホットな場所はどこだと思いますか？ フランス？ イタリア？ スペイン？ いや、全然違います、ポルトガルです！！というわけで、早めの夏休みを頂いて、ポルトガルの首都、リスボンに行って参りました！

結論から言うと、リスボンはムイトボン(とても良い)でした！まるで、アニメ「魔女の宅急便」の世界に迷い込んだような、オレンジ色の屋根の古い建物と石畳の入り組んだ路地は、歩いていると懐かしい不思議な気持ちになりますし、イワシの塩焼きやシーフードリゾットなどのポルトガルの海鮮料理は美味すぎて今でも夢に出てきます。微妙に発泡しているポルトガルの白ワインも最高で、レストランに行くと必ずボトル一本空けていました。デリシオーゾ(おいしい)！！ポルトガル人の人柄も良く、路地を歩いていると「ボンジーア(おはよう)」や「ボンタールジ(こんにちは)」と気さくにあいさつしてくれますし、道に迷っていると近づいて来て教えてくれます。一度、レストランを探していると、路地に座っている人がポルトガル語で話しかけてきたことがありました。ポルトガル語は全然わからなかったのですが、英語と似た単語からの推測で、どうやら「このレストランはヴァカンスで休みだが、系列の店があるから、おまえはそこに行け」と言っているようで、一生懸命その店までの道を私に説明していました。グーグル翻訳やグーグルマップを使って、なんとか道順を理解して、その店に向かいましたが、ポルトガル語が分からない私に、諦めず、丁寧に説明してくれるポルトガルの人はやっぱり神の子ですね！！

その他にも、「泥棒市」というリスボンのフリーマーケットで黒人の店員と値切り交渉をしたり、「マリファナ、マリファナ」と言ってポケットから変な草を出してくる怪しい人から逃げたり、ホテル近くのスーパーの日本語を話せる女性店員と仲良くなったりと貴重な経験をたくさんさせていただきました。やっぱり、少しの間でしたが、日本と全く違うルールで動いている社会で生活出来たことは刺激的な体験でした。リスボンには、コンビニと自動販売機が全然なくて、非常に不便なのですが、その分、個人経営の個性的で人情味あふれるお店がたくさんあり、それらのお店が街を魅力的にしていました。時には、不便さも必要なのかもしれないですね。

海外旅行は楽しすぎます！というわけで、年末にまた行ってきたいと思います！アデウシュ(さようなら)！！

(記：高根)



Close-up!

3回目のクローズアップはさんしょグループの庄司篤史さんです。今回は篤史さんの特技を2つお伝えします。



1つ目は「人を惹きつける魅力」があることです。仙台つどいの家には男女問わず篤史さんの事が気になる利用者さんがたくさんいます。登所時や活動中に「篤史いるか〜？」と何度も職員に尋ねたりする利用者さんいれば、篤史さんを見かけると「あっちゃん、あっちゃん！」と笑顔で呼び掛けたりする利用者さんもいます。中には篤史さんを見かけると

車椅子を自ら押してくれる利用者さんもいます。そんな人気者の篤史さん。篤史さんの周りには自然と人の輪ができます。



2つ目は「腹筋」です！腹筋と聞くと、簡単なイメージがありますが、ただ床に横になってする腹筋ではないです。なんと！！職員が支えているポールバルーンの上に仰向けになった状態で行う腹筋です。休みながら15回前後も腹筋ができます。その他にもバルーンの上で胡坐をかいて座ることもできます。バランスを崩しそうになると、両手を上手に使い倒れないよう姿勢を維持してます。篤史さんの凄い所は他にもたくさんあります！知りたい方は是非、さんしょに遊びに来てください。そして篤史さんの新たな一面と一緒に発見しましょう♪ (記：櫻井)





## スケジュール schedule

- |            |        |                      |
|------------|--------|----------------------|
| <b>10月</b> | 3日(金)  | アロマゆるっと              |
|            | 4日(木)  | ケース会議 13:30 降所       |
|            | 8日(月)  | 体育の日(休館日)            |
|            | 10日(水) | つど中④                 |
|            | 12日(金) | 法人全体研修               |
|            | 13日(土) | バザー                  |
|            | 18日(木) | 音楽療法①、職員会議           |
|            | 22日(月) | 施設懇談会、7・8級研修         |
|            | 23日(火) | リーの会保護者の会            |
|            | 24日(水) | アロマゆるっと              |
|            | 25日(木) | 講演会セミナー<br>音楽療法② 生け花 |
|            | 29日(月) | ケース会議 13:30 降所       |
|            | 30日(火) | アートウェイデュオコンサート       |
| <b>11月</b> | 1日(木)  | 法人防災訓練               |
|            | 6日(火)  | 法人全体研修               |
|            | 8日(木)  | 音楽療法①                |
|            | 19日(月) | 職員会議                 |
|            | 20日(火) | 施設懇談会 SMG コンサート      |
|            | 22日(木) | 音楽療法②                |
|            | 23日(金) | 休日開館日(もみじ)           |
|            | 27日(火) | ケース会議 13:30 降所       |

## ご協力ありがとうございます

### ボランティアとして協力して頂いた皆様

(7月14日～9月13日まで)

吉田さん、佐藤さん、鳥山さん、小野寺さん、工藤さん  
大友さん、京子さん、千田さん、栗田さん、加藤さん  
工藤さん、黒羽さん、シルビアさん、早坂さん

### 見学・来訪者など

生け花(濱谷さん)、音楽療法(向井田さん・菊池さん)、アロマゆるっと、ぽけっとの会、国井さん(実習)、聖和短大学生(見学)、坂田さん(社福実習生見学)、松尾医師(健康相談)、高橋さん、庄子さん(インタビュー)、重度加算調査(石井さん、井上さん)、インターシップ(小野寺さん)、沼田さん、千葉さん、穴戸さん(見学)、鈴木さん、木村さん(就職希望)、鶴谷特別支援学校、小松島支援学校(見学)、幸町市民センター(千葉さん、斉藤さん)、秀子さん(めいぷる実習)、セトヤサプライ、日本テクノ(安田さん)、ダスキン、まんさく工房、ホシザキ東北、今庄青果、マルキ水産、マルイ、バイタルネット、ジェーシーアイ、サトー商会、鈴木米穀、ダスキン、大気堂(太田さん)、ヤクルト、共栄防災、シャープドキュメント(吉田さん)、バイタルネット、日本環境衛生研究所、ハウスマンテナンス福島

法人職員：小林、半澤、山口、佐藤、飯田、大累、三浦、加藤、今井、沢村さん

(以上、ご芳名順不同)

## 缶回収

7・8・9月の納品額

合計 4,324円でした。  
ご協力有難うございました。



## 編集後記

もう9月ですね～。皆さんはどの季節が好きですか？ぼかぼかで新しいスタートが始まる春も、青い空の下色々な事にチャレンジしたくなる夏も、大好きなお月見団子が食べられる秋も、空気が澄んでいて雪が綺麗な冬も私は全て大好きです。日本の四季にはそれぞれに魅力があり、みんな違ってみんないいですね。どの季節にもやりたいことや食べたいものがたくさんあります。でも、雨だけは出掛けられないし冷たいので昔から苦手です。これから、雨の日も出掛けて魅力を探していきたいと思います。(記：松原)